

群馬大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

1. DMAT、医療支援チームの派遣

・4月22日から5月13日の期間で、熊本県内各地に他機関と共同でのべ15名を派遣した。

派遣先	派遣期間	派遣人数
西区ほか	4月22日～4月25日	DMAT 6名（救急医1名・看護師2名・薬剤師1名・業務調整員2名（うち1名は群馬県職員）） http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/?p=5724
熊本県内	5月12日～5月15日	JRAT 4名（リハビリテーション医1名・理学療法士2名・作業療法士1名（医師を派遣）） http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/wp-content/uploads/2016/05/JRAThoukoku.pdf
熊本県内	5月10日～5月13日	DPAT 5名（精神科医1名・看護師1名・臨床心理士1名・PSW1名、業務調整員1名（群馬県職員）） http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/?p=5755

2. 教職員・学生ボランティアの派遣

派遣先	派遣期間	業務	派遣人数
該当なし			

3. 支援物資の提供

提供先	派遣期間
該当なし	

4. 義援金募集

寄附先	金額	団体
該当なし		

5. 被災大学の学生・教職員支援、被災者への支援（住宅提供等）

該当なし

6. 研究活動

・藤平助教ら群馬DPAT第3班は、7月4日の群馬県主催「DPAT派遣に係る報告会」において、活動報告と今後への提言等を行った。

・藤平助教ら群馬DPAT第3班は、10月1日開催予定の「第41回群馬精神医学会」において、活動報告と今後への提言等を行う予定である。

7. その他

・飲食物・医薬品等の支援物資の提供準備をした。